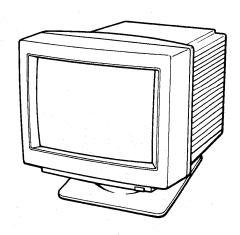


カラーディスプレイ 取扱説明書 COLOR MONITOR USER'S MANUAL MONITEUR COULEUR D'UTILISATEUR



CM1585M-M

取扱説明書
取扱説明書・・・・・・・ 2 ページ USER'S MANUAL・・・・・・page 10
MANUEL DE L'UTILISATEURpage 17
このたびは、日立カラーディスプレイをお買い求めいただき、まことにありが
とうございまじた。
この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しく、ご使用ください。 シリアルナンバー:
For future references, record the serial number of your display monitor. SERIAL No
The serial number is located on the rear of the monitor. READ THE INSTRUCTION INSIDE CAREFULLY. KEEP THIS USER'S MANUAL FOR FUTURE REFERENCES.
Pour une référence ultérieure, noter le numéro de série de votre monite
ur a'affichage.
N° de série
Le numéro de série se trouve à l'arrière du moniteur.
LIRE AVEC SOIN LES INSTRUCTIONS CONTENUES A L'INTERIEUR.
GARDER CE MODE D'EMPLOI POUR UNE REFERENCE ULTERIEURE.

目 次

•	特長	ŧ ······	•••••	••••		• • • • • • • •	••••	••••••		З
•	おねか	۲۰۰۰۰۰	•••••	•••••	•••••	••••••	•••••	•••••• :	···;·····	4
•	各部の	名称と	その働	き…	•••••	••••••	••••••		•••••	6
•	据付け	·		•••••	•••••	•••••	•••••	•••••	•••••	7
	. ا									_
•	江惊			•••••				•••••		8
•	推奨信	号タイ	ミンゲ							9
	仕 様 推奨信	:	 ミング					••••••		

日立カラーディスプレイCM1585M-Mには、次のような特長があります。

- 新設計CRT使用により、シャープなフォーカス、美しい画像を実現。
- ティルト・スイーベルベースを設け、ディスプレイを傾けたり回転させて向きを自由に 設定できます。

● 両サイドの通風孔をふさがないでください。

内部の温度が上がり、故障の原因になります。

● 湿気やホコリの少ない所に置いてください。

故障の原因になります。

● 高温にならない所に置いてください。

直射日光のあたる場所や、ストーブなどの熱器具の近くに置くと、キャビネットや 部品に悪い影響を与えます。

● 安定した場所に置いてください。

落ちたり、倒れたりすると危険です。

● 感電にご注意。

ディスプレイの裏ぶたをはずさないでください。

電圧の高い部分がありますので内部にさわると危険です。

● 電源コードの取扱いは大切に。

付属の電源コードをご使用ください。

電源コードをディスプレイの下に敷いたり、物にはさんだりして傷をつけないよう にご注意ください。

電源コードに傷がついたまま使用すると、火災や感電の原因になり、危険です。また、コードが熱器具に触れないようご注意ください。

電源コードのプラグを抜くときは、電源コードをひっぱらないで必ずプラグを持って抜いてください。

● 長時間ご使用にならないとき。

安全のため、電源コードをコンセントから抜いておいてください。

衝撃を与えないでください。

本機を持ち運ぶときは、衝撃を与えないようにしてください。故障などの原因になるおそれがあります。特にブラウン管はガラスでできていますので、キズを付けたり衝撃を与えたりしないでください。万一ブラウン管が割れると危険です。

● ブラウン管の静電気。

ブラウン管の表面に手を触れると電気を感じることがあります。これは、ブラウン管 の表面が電気を帯びているためで、人体には影響ありません。

● 磁気にご注意。

磁石や磁気を発生するもの(スピーカ、電気式時計など)を近づけると、磁気の影響 をうけて色が乱れたり、画面がゆがんだりすることがありますので注意してください。

お手入れのしかた。

お手入れの際は、アルコール、ベンジン、シンナーなど揮発性の液体や、ぬれ雑巾などは使用しないで、乾いた柔らかい布などをご使用ください。揮発性の液体、ぬれ雑巾などは、本機を傷めることがあります。

● 電波妨害について。

この装置は、第一種情報装置(商工業地域において使用されるべき情報装置)で商工業地域での 電波障害防止を目的とした情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)基準に適合しており ます。

従って、住宅地域、又はその隣接した地域で使用すると、ラジオ、テレビジョン受信機等に受信 障害を与えることがあります。 取扱説明書に従って正しく取り扱いをしてください。

正しい取り扱いをしている場合でも、電波の状況によりラジオやテレビの受信に影響 を及ぼすことがあります。このようなときは、次の点にご注意ください。

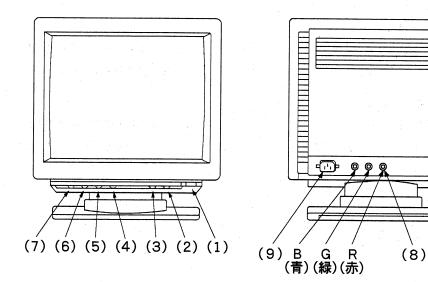
唐帝《唐·帝皇帝哲士》:《《北京》:"李明,李明明之时,李明明,李明明,李明明,

医骶髓偏位 医多次二甲氏病病 磷铁矿 医多尔氏畸形 人类用葡萄的人 医医肠反射

- 本機とラジオ、テレビを十分離してご使用ください。
- **本機とラジオ、テレビを別のコンセントに接続してください。**
- 電源コードは、付属のものをご使用ください。

前面

背面



(1) 電源スイッチ、パイロットランプ [①]

このスイッチを押すと電源が"入 (ON)"または"切 (OFF)"になります。電源が入 (ON) の状態のとき、パイロットランプ (LED) が緑色に点灯します。

- (2) コントラスト調節 [**①**] つまみを時計方向に回しますと明るくなります。逆に回すと暗くなります。
- (3) ブライトネス調節 [☆]画面の背景輝度を変えます。
- (4) 水平サイズ調節 [日]

画面の水平サイズを調節します。つまみを時計方向に回しますと水平サイズが拡大します。逆に回すと水平サイズが縮小します。幅が広すぎると、画面の端の部分が欠けることがあります。

(5) 水平位置調節〔〇〕〕

画面の水平位置を調節します。つまみを時計方向に回しますと水平位置が右へ移動し、 逆に回すと水平位置が左へ移動します。画面が中央部にくるように調節します。

6 取扱説明書

(6) 垂直サイズ調節 [4]]

画面の垂直サイズを調節します。つまみを時計方向に回しますと垂直サイズが拡大 します。逆に回すと垂直サイズが縮小します。幅が広すぎると、画面の端の部分が 欠けることがあります。

(7)垂直位置調節〔□〕

画面の垂直位置を調節します。つまみを時計方向に回しますと垂直位置が上へ移動 し、逆に回すと垂直位置が下へ移動します。画面が中央部にくるように調節します。

- (8) BNC信号コネクタ ご使用のコンピュータからの信号ケーブルをBNCコネクタに接続してください。 赤と青のビデオ信号と同期信号が重畳している緑のビデオ信号を接続してください。
- (9)電源コード用ソケット 同梱されている電源コードをここへ差し込んでください。

据付け

以下の手順で据付けを行ってください。

- (1) ディスプレイ及びコンピュータの電源が切(OFF)になっていることを確認してください。
- (2) 電源コードをまずディスプレイに、次いでコンセントに接続します。
- (3) 信号ケーブルをディスプレイに、次いでコンピュータの映像出力コネクタに接続します。
- (4) 最初にディスプレイの、次いでコンピュータの電源を入(ON)にしてください。
- (5) 前面のつまみ類を用いて、画面サイズ、位置、明るさなどを調節します。 画面サイズ、位置、明るさは、映像出力のソフトウェアが切り替わると、変わって しまう場合があります。
- (6) ティルト・スイーベルベースを調節し、ディスプレイの向きを好みの方向に設定します。
- * ディスプレイの背後の照明が極端に明るい状態、直射日光または極端に明るい照明がディスプレイのスクリーン上にあたるような状態での使用は避けてください。 目の疲労の原因となります。
 - * 地磁気がディスプレイのスクリーンに影響を与えます。ディスプレイの向きを変えた際に、色むらが起こった場合は、一旦ディスプレイの電源を切り、再度電源を入れて、自動消磁回路(内蔵)を動作させて色むらを消します。(ゆっくり行ってください。)

仕

CRT

: 15形90度偏向カラーインライン形CRT、ドットピッチ0.28mm、

ブラックマトリクス、シリカコーティング、短残光

入力信号

: ビデオ:0.7Vp-p

同 期: 0.3Vp-pでGビデオ信号に重畳

同期周波数

: 水平:46~64kHz

垂 直:50~100Hz

自動追従式

解像度 注)

: 水 平:1,280ドットまで

垂 直:1,024ラインまで

ビデオ帯幅

: 75MHz

有効表示面積

: 水 平:260mm /信号によっては、表示サイズ

垂 直:195mm \が異なります。

ミスコンバーゼンス : 0.55mm以下

電源入力

: AC100V~120V 50/60Hz

消費電力

: 115W以下

外形寸法

: 358(幅)×378(高)×416(奥行)

(ティルト・スイーベルベースを含む。)

重量

: 16.5kg

環境条件

使用時保管時

温度 5~35℃

-10~45°C

湿度 30~70%

10~90%

付属品

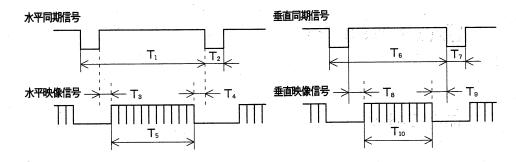
: 取扱説明書 × 1

電源コード ×1

注)ここで言う、解像度とはブラウン管面上に発光可能なドット数、ライン数、のこと をいい目視で判別可能なドット数とは限りません。

※ 改良のため、仕様の一部を予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

推奨信号タイミング



	4 4 4							2.3	er y			1		
	表示 水平 垂直			7	大平同期	タイミ	ング(μs	s)	垂直同期タイミング(ms)					
-	ドット数	周波数	周波数	T ₁	T ₂	Тз	T ₄	T ₅	T ₆	T ₇	T ₈	Тя	T ₁₀	
	800x600	48KHz	72Hz	20, 794 (1040cl)	2,399 (120cl)	1,999 (100cl)	0.399 (20cl)	15,995 (800cl)	13,848 (666H)	0.124 (6H)	0, 769 (37H)	0.478 (23H)	12,476 (600H)	
	1024×768	49KHz	60. 8Hz	20, 408 (1327cl)	2,691 (175cl)	1.839 (120cl)	0, 126 (8cl)	15,752 (1024cl)	16, 45 (806H)	0.041 (2H)	0, 673 (33H)	0,061 (3H)	15,673 (768H)	
	1024×780	50KHz	61. 5Hz	20,0 (1280cl)	1.50 (96cl)	2.0 (128cl)	0.50 (32cl)	16,00 (1024cl)	16, 26 (813H)	0,060 (3H)	0.56 (28H)	0,040 (2H)	15, 60 (780H)	
	1024×768	56KHz	70Hz	17, 707 (1328cl)	1,813 (136cl)	1.920 (144cl)	0.320 (24cl)	13,653 (1024cl)	14. 272 (806H)	0.106 (6H)	0,513 (29H)	0.053 (3H)	13,599 (768H)	
	1280×1024	64KHz	60 _. 5Hz	15,53 (1680cl)	1,11 (120cl)	2,35 (254cl)	0,24 (26cl)	11,83 (1280cl)	16,54 (1065H)	0.047 (3H)	0.575 (37H)	0,016 (1H)	15,902 (1024H)	

Color Monitor CM1585M-M

User's Manual

ENGLISH

FEATURES	11
CAUTION	
SET UP AND OPERATING	
SPECIFICATIONS	
RECOMMENDED SIGNAL TIMING	

The following features are provided with the HITACHI color Monitor CM1585M-M

- Sharp focus and remarkable display quality by new design CRT.
- Cubic and Simple design cabinet with Tilt and Swivel base.
- No ventilation holes on top of the cabinet for better safety.

CAUTION

NEVER REMOVE THE BACK COVER

Removal of the back cover MUST be carried out only by qualified personnel. This display monitor contains high voltage inside.

DO NOT USE IN HOSTILE ENVIRONMENTS

DO NOT expose this display monitor to rain or moisture to prevent electric shock or fire hazard. This unit is designed to be used in office or home.

DO NOT subject the unit to vibrations, dust, or corrosive gases.

KEEP IN A WELL VENTILATED PLACE

DO NOT cover this monitor or place anything against the sides of unit. Ventilation holes are provided on the cabinet to prevent the temperature from rising. Ventilation holes are also provided on the bottom of the cabinet.

AVOID HEAT

Avoid placing the unit in direct sunshine or near a heating appliance.

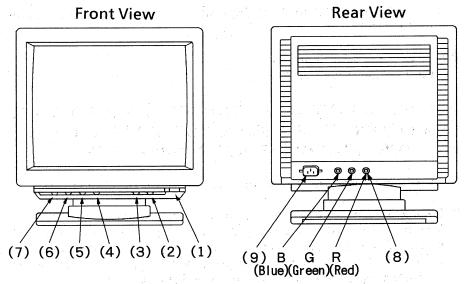
BE CAREFUL OF MAGNETIC FIELDS

DO NOT place a magnet, loud speaker system, floppy disk drive, or anything which will generate magnetism near the unit.

A magnetic field may cause blurred colors or distortion of the displayed pattern.

SETUP AND OPERATING

Controls



- (1) Power Switch Use this switch to power ON or OFF by pressing it. When the power is ON, green light on the knob turns on to indicate.
- (2) Contrast Control (1) Use this to set the foreground brightness of the screen.
- (3) Brightness Control (🗘) Use this to set the background to black. Most of the latest application software utilizes coloured background and this control is usually set at its maximum.
- (4) Horizontal Size () Adjust this control to the preferred horizontal width. If the width is too wide, part of information will be missed from the screen.
- (5) Horizontal Position () Adjust this to place the display at the center of the screen.
- (6) Vertical Size (1) Adjust this control to the preferred height.

- (7) Vertical Position () Adjust this to place the display at the center of the screen.
- (8) Signal Cable
 Connect double shielded coaxial cables with BNC connector at the monitor ends.
- (9) Power Cord Inlet Connector Insert proper power cord here.

BEFORE CONNECTING THE MONITOR TO YOUR COMPUTER, MAKE SURE THE POWER TO THE MONITOR AND COMPUTER ARE TURNED OFF.

- 1. Connect the signal cable to your computer's video output connector.
- 2. Connect power cord to the monitor then to wall power outlet. Use the power cord set enclosed with monitor of CSA approved and UL listed, three conductor detachable power supply cord, rated minimum 125V, 7A, Type SVT or equivalent, VW-1, minimum 18 AWG, grounding type, maximum 4.5m long, should be used.
- 3. Power on the monitor then power on your computer. When you switch OFF, do the reverse sequence.
- 4. Adjust front located user controls to obtain right picture size, location, and brightness. Display location on the screen and the size may change when you switch one application software to another one.
- 5. Adjust Tilt & Swivel to suit your eye level.

DO NOT use the monitor with a bright background light, direct sunshine, or bright light into the screen area. These may increase eye fatigue.

Earth magnetic field can affect the display screen, therefore, when the monitor is turned on the bases and shows impurity of color, power off the monitor then power on to activate automatic degauss circuit. Do not make this sequence too quick.

(2) Shi karar Cana dili ni kusha da kiliki se s

SPECIFICATIONS

CRT

15(14V) inches diagonal, 0.28 mm dot pitch,

Black matrix, Silica coated, Short Persistence.

Input Signal

Video: 0.7 Vpp

Sync on Green at 0.3 Vpp.

Synchronization

Horizontal: 46 – 64kHz Vertical: 50 – 100Hz Automatically synchronize.

Resolution

Horizontal: Up to 1240 dots

Vertical:

Up to 1024 lines

Video Band Width

75 MHz

Active Display Area

Horizontal: 260 mm Vertical: 195 mm

Active display area is changed by the graphics

board standard.

Misconvergence

Less than $0.55\ mm$

Power Supply

AC 100 - 120V, 50/60 Hz

Power Consumption

Less than 115W

Dimensions

 $358 \text{ (W)} \times 378 \text{ (H)} \times 416 \text{ (D)} \text{ mm}$

Including Tilt & Swivel base.

Weight

16.5kg

Environmental

Operation

Storage

Conditions

Temperature: 5°C to 35°C

-10°C to 45°C

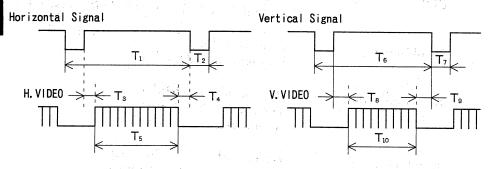
Humidity:

30% to 70%

10% to 90%

The information in this document is subject to change without notice. Hitachi assumes no responsibility for any errors that may appear in this document.

Recommended signal timing



Resolution	H, freq	V freq-		H.sig	nal timi	ng(µs)			ng(ms)			
NG301ULIOII	uency	uency	T ₁	T ₂	Тз	T ₄	T ₅	T ₆	Т,	T ₈	T ₉	T ₁₀
800x600	48KHz	72Hz	20,794 (1040ci)	2.399 (120cl)	1,999 (100cl)	0.399 (20cl)	15,995 (800cl)	13,848 (666H)	0 _. 124 (6H)	0.769 (37H)	0, 478 (23H)	12, 476 (600H)
1024x768	49KHz	60.8Hz	20, 408 (1327cl)	2,691 (175cl)	1,839 (120cl)	0.126 (8cl)	15,752 (1024cl)	16, 45 (806H)	0.041 (2H)	0,673 (33H)	0.061 (3H)	15, 673 (768H)
1024x780	50KHz	61.5Hz	20,0 (1280cl)	1,50 (96cl)	2,0 (128cl)	0,50 (32cl)	16,00 (1024cl)	16, 26 (813H)	0, 060 (3H)	0.56 (28H)	0.040 (2H)	15, 60 (780H)
1024×768	56KHz	70Hz	17.707 (1328cl)	1,813 (136cl)	1.920 (144cl)	0.320 (24cl)	13,653 (1024cl)	14.272 (806H)	0.106 (6H)	0.513 (29H)	0.053 (3H)	13, 599 (768H)
1280×1024	64KHz	60. 5Hz	15,53 (1680cl)	1.11 (120cl)	2,35 (254cl)	0,24 (26cl)	11.83 (1280cl)	16.54 (1065H)	0.047 (3H)	0.575 (37H)	0.016 (1H)	15, 902 (1024H)

Andrew Control of the second o

and the recognition of the more probability of the refer that continues to the first of the second continues and the second of t

armin get

364 Cabe, 44

FRANÇAIS

Moniteur couleur CM1585M-M Manuel de l'utilisateur

GUIDE EN FRANÇAIS

CARACTÉRISTIQUES DOMINANTES	18
ATTENTION	19
INSTALLATION ET OPERATION	20
FICHE TECHNIQUE	22
CHRONOMÉTRIE DE	
SIGNALS RECOMMANDÉE	23

CARACTÉRISTIQUES DOMINANTES

Les caractéristiques suivantes se rapportent au moniteur couleur CM1585M-M

- Une mise au point précise et une définition tout à fait remarquable caractérisent cet écran grâce à l'adoption d'un tube à rayons cathodiques de conception nouvelle.
- Un coffret aux lignes dépouillées et cubiques sur pied inclinable et pivotant a été retenu.
- Aucune ouverture d'aétation n'a été faite dans la partie supérieure du coffret par surcroît de sécurité.

ATTENTION

NE JAMAIS DEMONTER LE COFFRET ARRIERE

La demontage du coffret arrière du moniteur couleur NE PEUT ÉTRE CONFIÉ qu'à un dépanneur profossionnel. De très hautes tensions circules dans cc moniteur couleur.

NE JAMAIS PLACER LE MONITEUR DANS UN LIEU HOSTILE

NE JAMAIS exposer le moniteur couleur à la pluie ou ne le laisser dans un lieu humide où il pourrait constituer une source d'électrocution ou d'amorçage électrique. Cet appareil a été conçu pour être mis en servicc dans un bureau ou un domicile.

NE JAMAIS SOUMETTRE CET APPAREIL à des vibrations, le laisser dans un local poussiéreux ou en présence d'émanations corrosives.

LE CONSERVER DANS UN LIEU AMPLEMENT AÉRÉ

NE JAMAIS recouvrir le moniteur couleur ni ne juxtaposer des objets quelconques de part et d'autre et tout contre le coffret. Afin d'éviter tout risque d'accroissement de la température à l'intérieur de l'appareil, des ouvertures d'aération ont été faites dans le coffret. Des ouvertures d'aération ont également été percées dans la plaque de fond.

ÉVITER LA PROXIMITÉ DE LA CHALEUR

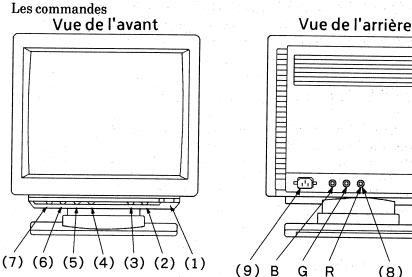
Eviter de laisser l'appareil en plein soleil ou près d'appareils de chauffage.

PRENDRE GARDE AUX CHAMPS MAGNÉTIQUES

NE LAISSER aucun aimant, enceinte acoustique, lecteur de disquette d'ordinateur ou toute autre source magnétique près de l'appareil.

Un champ magnétique peut engendrer des déformations chromatiques ou même une distorsion des représentations graphiques.

INSTALLATION ET OPERATION



- (1) Interrupteur d'alimentation (Bleu)(Vert)(Rouge)

 Se servir de l'interrupteur d'alimentation pour mettre le moniteur couleur sous tension ou l'arrêter en appuyant dessus. Quand le moniteur couleur est sous tension, le voyant du bouton s'allume en vert pour indiquer cette position.
- (2) Commande de contraste () Se servir de cette commande pour ajuster le contraste de l'écran.
- (3) Commande de luminosité () Se servir de cette commande pour rendre le fond plus sombre. La grande majorité des logiciels d'application utilisent un fond noir et en général, cette commande est réglée en position de réglage maximum.
- (4) Commande de réglage de la largeur de l'image ()
 Régler cette commande sur la valeur de largeur d'image désirée. Si la largeur de l'image est excessive, une partie de l'image sera coupée sur l'écran.
- (5) Positionnement horizontal () Régler cellt commande de façon à centrer l'image sur l'écran.
- (6) Commande de réglage de hauteur de l'image () Rpgler cette commande pour obtenir la hauteur désirée.

- (7) Commande de centrage vertical (🔘)
- (8) Câble de transmission de signal Raccorder des câbles coaxiaux à double blindage au connecteur BNC au niveau du moniteur.
- (9) Prise d'entrée d'alimentationY brancher un cordon d'alimentation approprié

AVANT DE RELIER LE MONITEUR COULEUR À VOTRE ORDINATEUR, VÉRIFIER QUE L'ALIMENTATION DU MONITEUR COULEUR COMME DE L'ORDINATEUR SONT COUPÉES.

- 1. Brancher le câble de transmission de signal à la prise de sortie vidéo de votre ordinateur.
- 2. Connecter le câble d'alimentation au moniteur, puis à la prise murale. Utiliser le jeu de câble d'alimentation compris avec le moniteur ou CSA agréé et sur la liste UL, le câble d'alimentation détachable à trois conducteurs, à tension nominale minimum de 125 V, 7A, type SVT ou équivelent, VW-1, minimum 18 AWG, type mise à la terre, 4,5 m de long maximum doit être utilisé.
- 3. Mettre le moniteur couleur sous tension puis l'ordinateur. Pour couper l'alimentation des appareils, procéder dans l'ordre inverse.
- 4. Régler les commandes utilisateurs implantées en façade de façon à obtenir la taille, la position et la luminosité appropriées de l'image. Il peut arriver que le positionnement et la taille de l'image changent d'un programme d'application à l'autre.
- 5. Régler l'inclinaison et l'orientation à votre vue.

NE JAMAIS se servir du moniteur couleur avec une puissante source d'éclairage placé derrière, les rayons du soleil ou un dispositif d'éclairage directement projetés sur l'écran. Cela risque d'augmenter la fatigue visuelle.

Voici la traduction du texte demandée pour le CM1585M-M. Le champ magnétique terrestre peut perturber l'affichage, aussi lorsque le moniteur est pivoté sur sa base, il est conseillé de l'éteindre puis de le rallumer pour activer le système automatique de démagnétisation. Observer une pause de quelques secondes avant de rallumer le moniteur.

FICHE TECHNIQUE

Tube à rayons cathodiques Tube de 15 pouces en diagonal (14V), pitch de

0,28 m, foud noir, traitement anti-refiets

couche silica, faible rémanence

Signal d'entrée

Vidéo: 0,7 Vcc

Synchronisation sur le vert à 0,3 Vcc.

Synchronisation

Horizontale: 46 – 64kHz Verticale: 50 – 100Hz Synchronisation automatique

Définition

Horizontale :jusqu'à 1240 points Verticale : jusqu'a 1024 lignes

Largeur de bande vidéo

75 MHz

Surface d'affichage réelle

Horizontale :260 mm Verticale : 195 mm

La surface d'affichage réelle change avec les

normes graphiques.

Ecart de convergence

Moins de 0,55 mm

Alimentation

Secteur 100 - 120V, 50/60 Hz

Puissance consommée

Moins de 115W

Dimensions

 $358 (L) \times 378 (H) \times 416 (P) mm$

Embase inclinable et orientable incluse.

Poids

16,5kg

Conditions de

En service

En stockage

fonctionnement

Température: 5° à 35°C

-10° à 45°C

Humidité:

30 à 70%

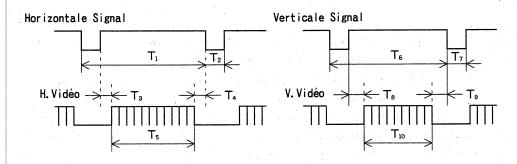
10 à 90%

Ces renseignements peuvent être modifiés sans préavis.

Hitachi ne peut être tenu pour responsable des erreurs que se seraient

introduites dans la présente notice.

Chronométrie de signals recommandée



	Fréqu-			Horizor	ntale tem	mps(μs)		Verticale temps(ms)				
Définition	lignes	trames	T ₁	T ₂	Тз	T₄	T ₅	T ₆	T ₇	Тв	T ₉	T ₁₀
800x600	48KHz	72Hz	20.794 (1040cl)	2,399 (120cl)	1.999 (100cl)	0.399 (20cl)	15,995 (800cl)	13, 848 (666H)	0 _. 124 (6H)	0, 769 (37H)	0.478 (23H)	12, 476 (600H)
1024×768	49KHz	60 _. 8Hz	20, 408 (1327cl)	2,691 (175cl)	1.839 (120cl)	0,126 (8cl)	15, 752 (1024cl)	16.45 (806H)	0.041 (2H)	0, 673 (33H)	0.061 (3H)	15, 673 (768H)
1024×780	50KHz	61 _. 5Hz	20,0 (1280cl)	1.50 (96cl)	2.0 (128cl)	0,50 (32cl)	16,00 (1024cl)	16, 26 (813H)	0.060 (3H)	0, 56 (28H)	0.040 (2H)	15, 60 (780H)
1024×768	56KHz	70Hz	17, 707 (1328cl)	1,813 (136cl)	1.920 (144cl)	0,320 (24cl)	13,653 (1024cl)	14, 272 (806H)	0, 106 (6H)	0,513 (29H)	0.053 (3H)	13, 599 (768H)
1280×1024	64KHz	60 _. 5Hz	15,53 (1680cl)	1.11 (120cl)	2,35 (254cl)	0.24 (26cl)	11,83 (1280cl)	16.54 (1065H)	0.047 (3H)	0, 575 (37H)	0.016 (1H)	15, 902 (1024H)

株式会社 日立製作所

						the state of the s
情報	映像	事業	部	〒140	東京都品川区南大井六丁目26番2号(大森ベルポートB館)	(03)3763-2411 (大代)
北:	海道	支	社	〒060	札幌市中央区北二条西四丁目1番地(札幌三井ビル)	(011)261-3131 (大代)
東	北	支	社	〒980	仙台市青葉区一番町二丁目4番1号(興和ビル)	(022)223-0121 (大代)
堂	業	本	部	〒101-10	東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地(日立本社ビル)	(03)3258-1111 (大代)
電力	営	業本	部	〒101-10	東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地(日立本社ビル)	(03)3258-1111 (大代)
情報シ	ステム第	一営業本	部	〒108	東京都港区三田三丁目13番16号(三田43森ビル)	(03)3769-6936 (ダイヤ)
情報シ	ステム第	二営業本	部	〒140	東京都品川区南大井六丁目27番18号(日立大森第二別館)	(03)3763-2411 (大代)
自動	車営	業本	部	〒100	東京都千代田区丸の内一丁目5番1号(新丸ビル)	(03)3212-1111 (大代)
N T	T 営	業本	部	〒100	東京都千代田区大手町二丁目6番2号(日本ビル)	(03)3270-2111 (大代)
横	浜	支	社	〒231	横浜市中区住吉町四丁目45番地1(横浜新関内ビル)	(045)664-1521 (代)
北	陸	支	社	〒930	富山市桜橋通り5番13号 (富山興銀ビル)	(0764)33-8511 (大代)
中	部	支	社	〒450	名古屋市中村区名駅南二丁目14番19号(住友生命名古屋ビル)	(052)562-1111 (大代)
関	西	支	社	〒541	大阪市中央区本町三丁目5番7号 (御堂筋本町ビル)	(06)261-1111 (大代)
中	国	支	社	〒730	広島市中区基町11番10号(千代田生命ビル)	(082)223-4111(代)
29	围	支	社	〒760	高松市中央町5番31号(日立・四Cビル)	(0878)31-2111(代)
九	州	支	社	〒810	福岡市中央区天神二丁目12番1号(天神ビル)	(092)741-1111 (大代)

HITACHI

OH00921

Printed in Japan (SW)